

令和4年度事業報告

認定こども園 花園

1. 教育・保育の質の向上

① 接遇の質の向上

「子どもに対する接遇」「保護者に対する接遇」の2グループに分かれて話し合い、研修を行った。職員一人ひとりの感じ方や捉え方があるなかで、子どもにとってどうか、保護者にとってどうか、を考えることができ、職員自身の保育や行動を見直し、意識の向上へと繋がった。

② 事故防止への取り組み

対策委員が中心となり、事故発生の原因や改善策を考えていった。周知の徹底が不足しているので、来年度の課題として引き続き取り組んでいきたい。

2. 人材定着・確保への取り組み

① ICT化を進め、職員の業務の効率化及び負担軽減を図っていった。

職員の悩みや相談に対して、積極的に声をかけたり、相談時間を設けたりしながらサポートを行ったが、年度末に1名の離職となってしまった。

3. Withコロナ体制の確立

① 幼老交流や地域交流に向け、動画配信やチームスでの交流を実施する。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、休園やクラス閉鎖を余儀なくされた。園開放や予定行事が中止となり、直接的な関わりを持つ事はできなかったが窓越しからの挨拶や歌、手紙など間接的な交流は続けていくことが出来た。

② 地域・保護者へのPR強化

YouTubeを利用し園紹介の動画を作成、発信した。HPや動画を見て、見学に来る方が多かったので、来年度もSNSやインターネットをさらに活用したい。

4. マニュアルの見直し

① 全てのマニュアルを見直すことはできなかったが、避難訓練や通園バス、事故の緊急対応手順などを見直し、職員で共通理解を図った。

お散歩マップ作成では、危険個所を見直すとともに、市の公園課と連絡を取り合い、遊具や公園について情報を得てまとめた。職員にフィードバックしいつでも見返して確認できるようにした。

